

## 地産地消と脱プラに資するウッドパイロンの知財保護～契約支援

### 会社概要

#### レッドハウスファニチャー(塩尻市)

オリジナルデザインの木工製品（椅子、テーブル、バスケットなど）を販売している個人事業主です。



レッドハウスファニチャーのHPより

### きっかけ

工房がある朝日村の間伐材を利用して製作したウッドバスケットが、2021年度の信州ブランドアワードで部門賞を受賞したことを機に、模倣品排除のため当該製品の意匠出願をしたいとの相談を受け、新規性喪失の例外規定を適用して意匠出願をサポート。ところが、出願日の1年以上前に本人がSNSに投稿した写真がもとで、結果は「拒絶査定」でした。

このことが教訓となって、新たに開発したウッドパイロンを公開前に意匠出願したいとの希望で窓口に相談に来られました。

最初の相談の時点で、約1ヶ月後に東京ビッグサイトでの展示会に出展することが既に決まっていたため、応急措置的に既存の図面を用いた意匠出願と実用新案出願を早急に行うようにアドバイスしました。



レッドハウスファニチャーのHPより

### 支援内容・ポイント

展示会前に意匠出願は完了したものの、実用新案出願は間に合わなかったため、新規性喪失の例外規定を適用しつつ早期出願を目指して継続支援にあたりました。このウッドパイロンは地産地消と脱プラスチックに資する製品であり、展示会では予想外の反響があり、複数の企業から「当社で製造したい」とのオファーを受けました。そこで、実用新案を特許に切り替えて早期に出願すると共に、オリジナルの商品名を検討して商標出願することを提案しました。

特許出願については専門家を派遣して、より確実に有効な権利化ができる助言を行い、商標については商品コンセプトが表れ、親しみ易いネーミングで「三角」を意味するフィンランド語の「KOLMIO」の出願支援を行いました。

一方、ライセンスオファーのあった企業への対応にあたり、契約書（NDA、実施許諾契約）の作成助言や相手方との交渉術のアドバイスを派遣専門家と共に行いました。



市民タイムズ 2024.3.23

### 成 果

事業者は、開発したウッドパイロンの意匠出願、特許出願、商標出願を完了し、これらのミックス知財を基盤として契約交渉を進めてきました。その過程で、意匠および商標が権利化されたことで、より優利な条件で複数の事業者とライセンス契約を締結するに至りました。

当事業者は実質一人で製作・販売を行っており、生産体制や販売力に限界がある状況ですが、他社にライセンス生産を委託することで、本製品の普及が進むとともにロイヤリティ収入が見込めます。さらに、複数の知財による製品を保護することで、顧客からの信用と安心感を高めることができ、模倣品を排除しつつ「KOLMIO」の積極的な市場投入が可能となりました。

なお、この製品はウッドデザイン賞2024において優秀賞（林野庁長官賞）を受賞しました。